

主催

金沢大学・北國新聞社

日本海イノベーション会議[金沢大学プログラム]

受講無料
定員150名

テーマ

生物科学フロンティア —アリと深海生物—

[日時] 12月5日(土) ■開演 13:30 ■終了 15:30 (開場 13:00) [会場] 北國新聞20階ホール 金沢市南町2-1

第1部

社会寄生と化学擬態 —アリ社会の認識と欺瞞—

自然界には自分で働かず、他の種類に働かせて生活をする動物がいます。こうした現象は「社会寄生」と呼ばれ、寄生する側の動物は、宿主をだまして働かせるためにさまざまな手段を駆使しています。他のアリを騙す社会寄生アリを例に、その巧妙かつユニークな処世術を紹介します。

講師



金沢大学理工研究域
自然システム学系准教授

大河原恭祐氏

第2部

メタンを“食べる”深海生物

深海には海底から湧いてくるメタンや硫化水素を食べる奇妙な生物がいます。日本海の深海メタンハイドレートの上にもいる、この生き物たちはいつ、どこで誕生し、深海の極限環境に適應していったのか。深海探査や浅海での実験、化石などから明らかになってきた研究成果をお話します。

講師



金沢大学理工研究域
自然システム学系助教

ジェンキンズ・ロバート氏

■聴講希望の方は郵便番号、住所、氏名、電話番号、勤務先、Eメール、ファクス番号をご記入の上、ハガキ〒920-8588(所番地不要) =、ファクス=076(260)3403=、

Eメール=koho@hokkoku.co.jp=までお申し込みください。受講券を発送しませんので、直接会場へお越し下さい。定員に達した場合のみご連絡します。

■お問い合わせ／日本海イノベーション会議事務局(北國新聞社広報部) 電話076(260)3402(平日10時から18時まで)

※会場へは公共の交通機関をご利用下さい。 ※個人情報(当会議の催し以外)に使用することはありません